

ふれあいトーク記録書 （ 市民団体との意見交換会 ）

- 開催日時: 令和 4年 11月 18日(金)午後 7時 00分 ~ 午後 9時 00分
 場 所: 市役所7階 大会議室
 参加人数: 38人 (市民団体:10名,市民:5名,法人:3名,市外:1名,ローカルワイド岩倉:4名,議員:14名)
 次 第: 1. 開会あいさつ (議長、NPO 法人ローカルワイドウェブ岩倉 理事長)
 2. 意見交換会
 A テーブル
 3. 閉会あいさつ (副議長あいさつ)

項目	市民団体の意見・質問	議会、市民からの回答意見
	岩倉のいいところはどのようなところか。	市民活動が盛ん。議会サポーター制度がある。農地もしっかりと保全されている・市民間の助け合いが進んでいる。自然が豊か、五条川のさくら、コンパクトシティ→市の財源がすくないのは課題。
	議会の広報活動はどのようなか。	議会だより。議会ホームページ。年1回500人の市民に議会サポーター依頼。SNSの利用は今後の課題。
	議員の情報発信はどのようなか。	議員個人のSNS(FB,Instagram,Twitter)ホームページなど。印刷物もXX通信として年に何回か配布、ビラの配布が主の議員は多い。駅やスーパーの前での街頭演説。

市内の道路状況（市内道路がせまい、一方通行が多い、カーブが多い）	一方通行にして駐車スペースを作りなにかそこで行えるような場所にする考えもある。→一方通行を増やす。
岩倉市では車が横断歩道などでしっかり止まってくれる。	いい点なので広げていきたい。
岩倉のいい面、岩倉市民が分裂するような課題はない。	岩倉の課題、上下水道の維持管理コストの増大（下水道についてはどこでも同じ課題がある）
区の役員のなりてがない。	行政区の区分を仕切り直して大きくするのはどうか。
NPO 法人などに委託し行政の施設を年中無休としてはどうか。	コスト増をどのようにかんがえるか。
岩倉の空き家についての課題はどのようか。	岩倉団地では250戸程度空き家がある。空き家の課題は他の市町に比べすくない。名古屋に近いので住む人は便利。
行政の会議は平日開催が多く参加しにくい。	議会を休日や、夜間にするとコストは増加する。その効果について研究したい。
市の総合計画が抽象的	具体的な案はその年度にしっかりと作成している。
生活困窮者が増えているのではないか。 休み明けに生活保護申請が多いのではないか。	そのようなことは感じていない。他の市町と同じである。

	消防団の役割は。	9 のつく日に集まり防災活動を行っている。器具の点検等も行う。
	市の花がつつじなのはなぜか。桜でよいのではないか。	岩倉市市民参加条例に基づく政策提案制度による市民からの提案を受け、岩倉市制 50 周年の記念日である令和 3 年 12 月 1 日に岩倉市民の花木として「さくら」を制定した。市の花はつつじ・市の木はくすのきと昭和 47 年 12 月 1 日に制定されている。あえて変えず市民の花木として制定。
	ふれあい祭りをふだんでこない市民にしてもらうための努力が必要。	継続的に広報していく。
	桜の植え替えについて。	ソメイヨシノからジンダイアケボノへ。 大口町ではエドヒガシを採用。